

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。

まごころ

MAGOKORO



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

2015年 夏号 vol.10



▲関節リウマチは、早期診断と早期治療が一番大切です。専門医の診断を受け、適切な治療を受けましょう。

特集 関節超音波検査って何だろう？

がん診療コーナー 当院の前立腺がん診療
お知らせ 認定看護師が誕生しました ほか
もっと知りたい 言語聴覚士（リハビリテーション部）
連携医の紹介 五十嵐内科
くにのぶ内科循環器内科

2015.8.15 下関市立市民病院広報年報委員会発行

下関市立市民病院

基本理念

安心の優しい医療を提供し、
市民から信頼される病院を目指します

基本方針

- 市民のニーズに応じた最善の医療を提供します。
- 重点診療項目として、悪性疾患、救急及び生活習慣病に取り組みます。
- 安定した健全な病院経営を目指します。

関節リウマチとは

関節リウマチは慢性的に関節炎が起こり、将来的に関節破壊による関節変形を来たすことで生活の質を著しく低下させる病気です。以前は関節破壊は比較的病気が進行してから起こると考えられていましたが、近年発症早期より起こってくることが知られるようになり、関節リウマチは早期診断・早期治療が非常に重要であると考えられています。

一般に関節リウマチは症状の所見である痛み・こわばり、理学的所見である腫脹・発赤、血清学的所見であるリウマチ因子・抗CCP抗体、画像的所見であるX線検査といった

複数の項目を用いて診断されますが早期の場合は症状や理学的所見が安定しないことが多く、実際に診断に困ることが多々あります。



▲関節リウマチ患者さまのX線写真。指関節の変形があり、強い痛みもあります。

関節エコー検査

最近、関節病変の把握に有用な画像検査として侵襲性の少ない関節エコー検査が世界的に普及してきています。当院でも本年度より関節炎の鑑別並びに治療評価のために積極的に関節エコー検査を行っています。今回の特集は、当院での関節エコー検査（主に手指・手関節）がどのように行われているのか紹介します。

内科・リウマチ科
膠原病内科
医師 大田 俊一郎
おおた しゅんいちろう

特集 ○ 関節の痛み、我慢していませんか。

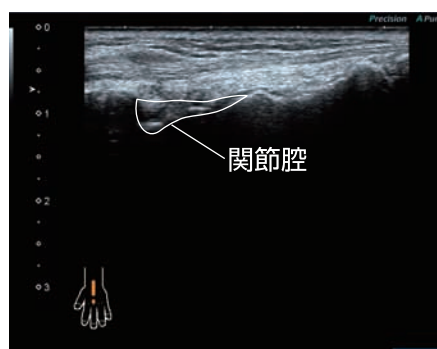
関節超音波検査

(エコー検査)って何だろう？

Q 04 炎症の評価は？

パワードップラー（PD）法はBモードにより固定された構造物の異常血流を捉えるモードです。関節腔内のドップラー像を確認し、炎症の有無を把握することもできます。

右の写真は、左手首をPDモードで見たときの画像です。



▲正常 | 関節腔内にPDが検出されないのが正常です。



▲リウマチ | 関節腔内に異常血流を捉えることができます。

関節エコー検査Q&A ●●●



Q 01 検査時の肢位は？

座った状態（関節痛で難しい場合は仰臥位）で両手をリラックスさせ、大腿上に乗せた枕の上に手を乗せます。



Q 02 どのような検査をするの？

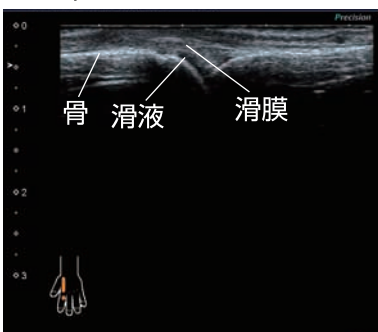
対象関節表面に十分量のゼリーを塗り、エコーのプローブをゼリーの上に軽く乗せるイメージでエコーをあてます。



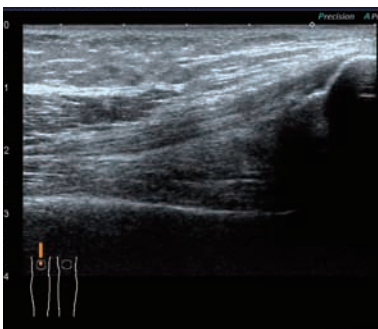
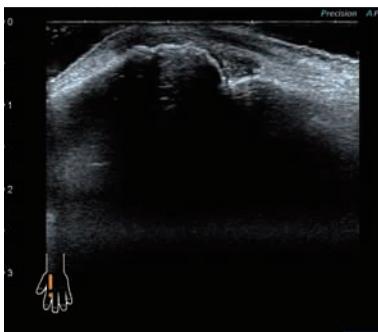
Q 03 どのように見えるの？

Bモードで下図のように解剖学的所見が確認できます。

▼正常



▼リウマチ



関節エコー検査は侵襲性なくリアルタイムに関節の評価が出来ますので、痛みの原因が炎症によるものか、変形によるものかなど適宜評価ができ、患者さまにとって必要かつ有用な治療が選択できる可能性が高まります。
当院では医師と臨床検査技師が協力しながら検査を実施し、関節痛に対して適切な診断・治療を行えるよう努力しております。
関節の痛みでお困りの際は是非当院にご相談ください。



関節リウマチでは関節炎と言いますが、正しくは滑膜（関節を包む膜）に炎症を起こす滑膜炎です。滑膜に炎症がおき、異常な増殖をすることで関節全体に炎症を広げ、骨などの組織が破壊されて関節の変形が起こります。
＜上写真＞滑膜は指などの小さな関節では目視できず、その下にある滑液（水）が増えることで滑膜の腫れを判断します。
＜下写真＞膝のように大きな関節では滑液とともに滑膜の増殖も目視できます。

当院の前立腺がん診療

わが国での前立腺がんの年齢調整罹患率（10万人あたりの年間発症数）は、1975年は7.1でしたが、年々高くなり1998年には19.9、2006年には40.2と増加し、2011年の部位別がん罹患数で前立腺癌は7.8万人でした。前立腺がんの診断法には（1）前立腺特異抗原（PSA）の測定、（2）直腸診、（3）経直腸的超音波検査、（4）MRIがあり、確定診断には6ヵ所以上の針生検が必要です。1990年代前半よりPSAによる検診が一般的になり、早期発見のための有効な手段と考えられています。

前立腺がんの治療には、根治手術・放射線治療・内分泌療法があり、PSA値、病理組織でのGleason score、病期分類（TNM）からリスク分類（D'AmicoおよびNCCN）

を行い、治療方針を決定します。ただし手術の場合は、原則的に期待余命10年以上である75歳以下を対象とします。また、最近ではPRIAS

（Prostate Cancer Research International Active Surveillance）の基準（Gleason score 6以下・PSA 10ng/ml以下・癌陽性コア本数2本以下）を満たす場合、PSA監視療法（6か月毎以下の頻度でPSA検査・12か月毎以下の頻度で直腸診・12か月毎以下の頻度で前立腺再生検）も行われています。当科では2010

年からの5年間に内分泌療法94例・前立腺全摘44例・PSA監視療法21例・放射線治療5例を行っています。

前立腺がんの診断は、50歳以上男性のPSA検診からスタートします。開業の先生方には、当院での前立腺がん2次検診を紹介して頂ければ、必ずお役に立てる環境にあると考えておりますので、よろしく願っています。

<泌尿器科部長 吉弘 悟>



◀週1回は泌尿器科カンファレンスを実施して、患者さまに合った適切な治療方針を決定しています。

「連載エッセイ」

病院ボランティア部会

笑顔で活動しています

院内で活動している「病院ボランティア」をご存知ですか。外来で受け付けの手伝いをしたり、車椅子が必要な方の移動介助を行ったりする外来ボランティアと、入院患者さまへ図書貸し出しや、院内図書の整理整頓をする図書ボランティアがいます。

現在12名が登録している外来ボランティアは、来院される方の安全第一を考えて活動し、笑顔と、気持ちの良いあいさつを心がけています。また、少しでも良い療養環境を提供したいと、さまざまな提案を行い、玄関マットに滑り止めを設置する等改善されたことも多くあります。

図書ボランティアは現在15名が登録しています。病室を回って本の貸し出しを行っています。辛い入院生活の楽しみになっていると喜んでくれる患者さまも多く、

どんな本を選ぶかなどは、図書ボランティアの皆で考えています。

医師のように病気を治療することはできませんが、不安な気持ちを抱えている患者さまを思いやりや優しさで癒やすことはできるといふ思いで日々活動しています。病院ボランティアは随時募集していただけますので、興味のある方は見学だけでもどうぞ。

● ボランティア募集

活動日時 ▼外来ボランティア 希望する曜日の8時45分～11時15分 ▼図書ボランティア 毎週水曜日13時～14時
申込方法 事務部庶務・管理班（☎22413831）にて随時受け付けています。



ボランティア部会を設置し、2カ月に1回、会議を行っています。この日は年1回のボランティア交流会です。



認定看護師が誕生しました！

この度当院に、「がん性疼痛看護認定看護師」と「認知症看護認定看護師」が誕生し、現在は7分野、9人の認定看護師が活躍しています。

● がん性疼痛看護認定看護師 | ^{きのした かずこ}木下 和子

「がん性疼痛」はとてもつらい症状の一つで、人それぞれ様々な要因が絡みあって出現します。患者さま、ご家族との会話の中から日常生活において、痛みで困っていること、痛みを増強している原因を考え、患者さまにあった看護を提供することが私の役割です。そのためには、他職種の方々と情報交換しながら、一緒に考えていくことがとても大切です。患者さまそれぞれの思いにそった、その人らしい生活が送れるよう援助していきたいと思っています。よろしくお願いします。

● 認知症看護認定看護師 | ^{はやし くにあつ}林 邦厚

認知症の人は、新しい出来事を記憶して思い出すこと、物事を順序立てて計画し対応することが苦手です。認知症の人にとって、入院による環境の変化は、大きなストレスです。入院環境の中には、スタッフも含まれます。スタッフ自身も入院環境であることを自覚して、認知症の人が、何に困っているのか？に気付く事が大切です。私は、認知症の人が安心して入院生活を過ごせるように、認知症の知識を広め、認知症看護の質の向上に貢献したいと考えます。認知症のことで疑問に思ったことや、症例がありましたら、一緒に考えさせて下さい。認知症の人、家族、スタッフが、安心できる急性期病院の認知症看護を考えていきましょう。よろしくお願いします。



新任医師を紹介します。

7月から当院で勤務しています。
よろしくお願いします。

【呼吸器外科】医師 ^{なべ ゆうすけ}名部 裕介



産業医科大学を卒業後、産業医科大学病院にて2年間の研修を修了致しました。現在医師6年目になります。昨年度、日本外科学会専門医試験の予備試験に合格し、外科医として今後より一層鍛錬を積み重ねていこうと思っております。

前職は産業医科大学病院第2外科学にて呼吸器外科を中心に診療しておりました。当院では呼吸器内科医が不足しておりますので、呼吸器外科だけではなく、呼吸器一般も診療予定です。これからも地域の皆様に貢献できるように頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【内科・糖尿病内科】医師 ^{えぐち とおる}江口 透



平成19年に島根大学を卒業、九州大学病院、大分県立病院で初期研修後に、市立宇和島病院に勤務しました。そしてこの度、平成27年7月1日に下関市立市民病院に着任致しました。

糖尿病、内分泌、甲状腺、代謝が主な専門領域です。微力ながら下関の医療に携わらせて頂きたいと考えています。医師会の先生方、諸先生方には地域連携を通して、医療スタッフには様々な場面で大変お世話になると思います。日々謙虚に、そして真摯に学んでいこうと思っております。よろしくお願いします。



言語聴覚士
いわさき かずこ
岩崎 加津子

「言語聴覚士」とは？

ことばによるコミュニケーションに問題がある方や、摂食・嚥下（食べる・飲みこむ）に問題のある方に評価・訓練等を行い、その人がその人らしく生活できるように支援していくリハビリの専門職の一つです。

当院では今年の4月から新しくリハビリテーション部の一員として、脳卒中後遺症や誤嚥性肺炎などの患者さまのリハビリを担当させていただいています。



この職業を選んだきっかけは何ですか？

私たちは「ことば」によってお互いの気持ちや考えを伝え合い、経験や知識を共有して生活しています。そんな「ことば」に関わる仕事がしたいと思っていました。

「言語聴覚士」という仕事があることを知りました。ちょうどそのころ、この資格が国家資格となったので、自分もチャレンジしてみたいと思い、この職業を選びました。

仕事をしていく上で大切にしていることは何ですか？

長期的な視野を持ちつつ、「今日」を大切にしていこうと意識しています。

失語症などは場合によっては回復に何カ月もかかったりしますが、一



▲ことばに関してのご相談はお気軽にどうぞ。リハビリテーション部のみなと一緒に支援していきます。

日一日のリハビリを積み重ね、将来につなげていきたいと思っています。そのためにも、院内だけでなく、他病院、他施設とも情報交換を行い、患者さまに「笑顔」で生活していただきたいと思っています。

最近ハマっていることを教えてください。

今まで定期的に運動をしていなかったのですが、最近になってピラティスを習い始めました。

しっかり筋肉をほぐすと気持ちよいため、これからも続けていきたいと思っています。



緩和ケア認定看護師
わだ けいこ
和田 恵子

社会的には、緩和ケアを「看取りの医療」とか「がん治療が終わった後のケア」などと、受け取られる事があります。「絶望の壁の向こう側にある特別な場面で行われる特別な医療」でなく、「いつでもそこにある希望の医療」です。緩和ケアは、がんや診断された時から人生最期を迎えるその時まで、患者さまとその家族の意思を尊重し、その人らしい生を支えることを目標にしています。医師・薬剤師・ソーシャルワーカー・理学療法士など多職種チームによって患者さまの希望に合わせた治療・ケア、療養ができるように、全面的サポートを行っています。新設される緩和ケア病棟に向けて、院内・外の研修も継続して行い、質の高いケアが提供できるような取り組みをしたいと思います。



地域の絆

当院と連携している医療機関等を紹介します。
当院と連携医療機関は、患者さまの病状に合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつくっています。

下関市立市民病院 地域医療連携室
電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861

いがらし
五十嵐内科 院長 五十嵐 瑞郎 先生
副院長 五十嵐 久人 先生



下関市立市民病院の各科の先生方、地域医療連携室並びに関係者の皆様方には、いつも大変お世話になっております。

祖父が開業した幡生の医院を父が引き継いだのは47年前のことでした。以後地域の「かかりつけ医」として機能してきた当医院に、この4月から私が加わることとなりました。戻って気がついたのは、父が元々循環器専門であることから高血圧、不整脈の患者さんをはじめ、糖尿病、高脂血症といった生活習慣病の患者さんが多いことと、凝り性の父が長年の経験を踏まえて調合する風邪薬を希望して来院される患者さんが多いことでした。私は消化器内科、中でも膵臓・胆道疾患と膵性糖尿病の患者さんを、九州大学病院時代に多く診療して参りましたが、今後は父の指導を受けながらプライマリケア医として修練を積みみたいと思っております。市民病院の先生方には、4月以降何人もの救急患者さんを快く引き受けて頂きました。開業医の立場として、症状が気になる患者さんや緊急の患者さんをすぐに引き受けていただける連携病院は本当にありがたいです。これからも宜しく願い申し上げます。(五十嵐 久人)

〒751-0827 下関市幡生本町7-12 TEL：083-252-0733
<内、循環器、消化器> 月～金：8:30～12:30、14:00～18:00、土：8:30～12:30



くにのぶ内科循環器内科 院長 くにのぶ たくみ 先生

下関市立市民病院の先生方、地域連携室や関係者の方々には、日頃より患者さんの紹介受け入れ、奇兵隊ネットを通じての情報開示など大変お世話になっております。

私は下関市生まれで宇部高校、山口大学へ進学し、学生時代は卓球に熱中していました。卒業後は済生会下関病院、織畠病院で勤務の後、平成22年に新垢田で開業いたしました。趣味は30歳から始めたゴルフです。体力維持と気分転換の為であり、緑色の芝生の上を歩くと明日への活力もわいてきます。

地域の皆様が気軽に相談できるホームドクターを目指し、当院の看護師・スタッフの積極的なサポートのもと、24時間体制で訪問看護、往診等の在宅医療に力を入れております。

今後、超高齢化時代を迎えようとしている中で在宅医療が不可欠になってくると思われます。最期は自宅で迎えたいとおっしゃる患者さんが多いのも事実で、またお一人お一人の状況もそれぞれ違います。それぞれの患者さんご家族の希望に寄り添えるようにという気持ちで関わっていきたく日々思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

〒751-0842 下関市新垢田南町1-13-23 TEL：083-251-0092
<内、循環器内>月・火・水・金：9:00～12:00、14:30～18:00、木・土：9:00～12:00

外来診療のご案内

2015年8月1日現在 (※)…非常勤医師

診療科	曜日	月	火	水	木	金	
内科・消化器内科		具嶋 正樹/吉田 佳代	山口 敢	具嶋 正樹	山口 敢	吉田 佳代	
内科・呼吸器内科						花香 哲也(※)	
内科・循環器内科		金子 武生	金子 武生	森山 祥平	辛島 詠士	辛島 詠士	
禁煙外来(午前中・予約制)						金子 武生	
内科・腎臓内科			坂井 尚二 乙咩 崇臣	吉水 秋子	坂井 尚二 午前:浦江 憲吾/午後:吉村 潤子(※)	前田 大登(※)	
内科・血液内科			久保 安孝		久保 安孝		
内科		真弓 武仁 大田 俊一郎		真弓 武仁 大田 俊一郎	中山 剛志(※)	大田 俊一郎	
リウマチ膠原病内科		五十嵐 久人		五十嵐 久人			
内科・胆膵外来		江口 透	林田 英一(※)			江口 透	
糖尿病内科							
神経内科(午前中・予約制)				本田 真也(※)			
精神科				中津 勇紀(※)			
消化管内視鏡		山口 敢	具嶋 正樹/吉田 佳代	山口 敢	具嶋 正樹/吉田 佳代	具嶋 正樹	
胃透視			具嶋 正樹	吉田 佳代		山口 敢	
心臓血管外科			上野 安孝/木村 聡		上野 安孝/栗栖 和宏	上野 安孝(予約のみ)	
外科	午前	篠原 正博 宮竹 英志	石光 寿幸 中原 千尋	篠原 正博 宮竹 英志	鈴木 宏往	石光 寿幸 吉田 順一/大谷 和広	
	午後	院長外来 (院外紹介)	乳腺外来/石光 寿幸	ストーマ外来(第2第4) 篠原 正博(初診のみ)	ストーマ外来(第2第4) 篠原 正博	乳腺外来/石光 寿幸	
呼吸器・感染症外来 (呼吸器外科)		吉田 順一	吉田 順一	吉田 順一	吉田 順一	吉田 順一	
呼吸器腫瘍センター (呼吸器外科)			井上 政昭		井上 政昭 名部 裕介		
小児外科		大森 淳子(院外紹介)		大森 淳子 九大派遣医師			
脳神経外科		中村 隆治/尾中 貞夫	中村 隆治/尾中 貞夫	中村 隆治		中村 隆治/尾中 貞夫	
整形外科	再診	白澤 建藏/千住 隆博	渡邊 哲也/嶋 勇一郎	山下 彰久/矢野 良平	原田 岳/橋川 和弘	上原 慎平	
	新患	橋川 和弘	千住 隆博	白澤 建藏(紹介状必要) 原田 岳(紹介状必要) 上原 慎平	山下 彰久 矢野 良平	渡邊 哲也 嶋 勇一郎	
泌尿科	一診(初診)	吉弘 悟	山内 雅文	吉弘 悟	山内 雅文	吉弘 悟	
	二診(予約のみ)	山内 雅文	吉弘 悟	山内 雅文	吉弘 悟	山内 雅文	
眼科		石村 良嗣(※)				布 佳久(※)	
放射線診断科			箕田 俊文				
放射線治療科		有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子(午前のみ)	有賀 美佐子	
小児科	午前	小児科	河野 祥二/坂田 恭史	河原 典子(※)	坂田 恭史	河原 典子(※)	東 良紘(※)/坂田 恭史
	予約制	アレルギー 心身症	永田 良隆(再診)	永田 良隆(新患)	河野 祥二		永田 良隆(再診)
	午後	健診・予防接種 アレルギー 慢性疾患 心身症		河野 祥二/河原 典子(※)		河原 典子(※)/坂田 恭史	永田 良隆 河野 祥二
	後制	神経			綿野 友美(※)	大賀 由紀(※)	
産婦人科	午前	一診	前田 博敬	川崎 憲欣	前田 博敬	前田 博敬	川崎 憲欣
	二診	川崎 憲欣(第2・第4のみ)		川崎 憲欣	大川 彦宏(※)		
	午後	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制) 母親学級(第2・第3)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)	
疼痛外来	ペインクリニック内科	藤原 義樹	藤原 義樹	藤原 義樹	藤原 義樹	藤原 義樹	
皮膚科		内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛	内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛 午後:手術	内田 寛 午後の外来は13~14時受付	
耳鼻咽喉科		平 俊明/西山 和郎	平 俊明/西山 和郎 午後:手術	平 俊明/西山 和郎 午後:手術	平 俊明/西山 和郎	平 俊明/西山 和郎 午後:手術	
歯科・歯科口腔外科		入学 陽一 坂口 修(※)第1・第3 金氏 毅(※)第2・第4	入学 陽一 長畑 佐和子	入学 陽一 高橋 理(※)第3以外 笹栗 正明(※)第3のみ	入学 陽一 長畑 佐和子	入学 陽一 金氏 毅(※)第1 宮本 郁也(※)第2・第4 坂口 修(※)第3	
緩和ケア外来						今村 秀(※)/午前中(予約制)	
救急科(午前・午後)		中原 千尋/岡山 卓史	中原 千尋/岡山 卓史	中原 千尋/岡山 卓史	中原 千尋/岡山 卓史	中原 千尋/岡山 卓史	

◆糖尿病教室 (要予約:内科外来にお問い合わせください) ◆緩和ケア外来 第2金曜日休診
◆ペースメーカー外来 (内科外来:要予約) 毎月第2月曜日13:00~15:00 (第2月曜日が休日の場合は第3月曜日)



地方独立行政法人
下関市立市民病院
SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

〒750-8520 下関市向洋町一丁目13番1号
TEL:(083)231-4111(代表) FAX:(083)224-3838
ホームページアドレス <http://shimonosekicity-hosp.jp/>
地域医療連携室(紹介予約) 専用TEL:(083)224-3860 専用FAX:(083)224-3861

禁煙外来を行っています。当院は敷地内禁煙です。ご協力をお願いします。